

公告第3号

滋賀県後期高齢者医療広域連合財政事情の公表について

滋賀県後期高齢者医療広域連合財政事情の公表に関する条例（平成19年滋賀県後期高齢者医療広域連合条例第25号）第2条の規定により、令和3年4月1日から令和3年9月30日までの期間及び令和2年度の決算における滋賀県後期高齢者医療広域連合の財政事情を公表する。

令和3年12月8日

滋賀県後期高齢者医療広域連合長 宮本 和宏

滋賀県後期高齢者医療広域連合の財政事情

（令和3年4月1日から令和3年9月30日まで）

（令和2年度決算）

別紙のとおり

令和3年度 財政状況の公表

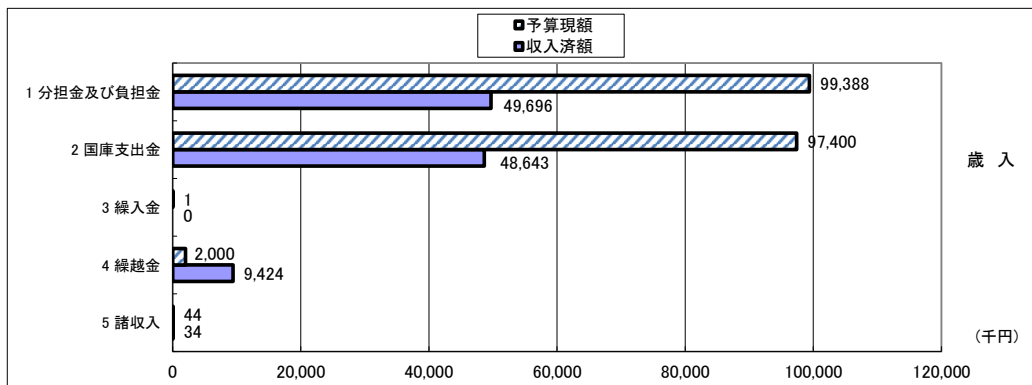
《令和3年4月1日から令和3年9月30日までの期間における財政状況を示しています。》

令和3年度上半期の予算執行状況ならびに財産、地方債および一時借入金の現在高は次のとおりです。

一般会計予算の執行状況

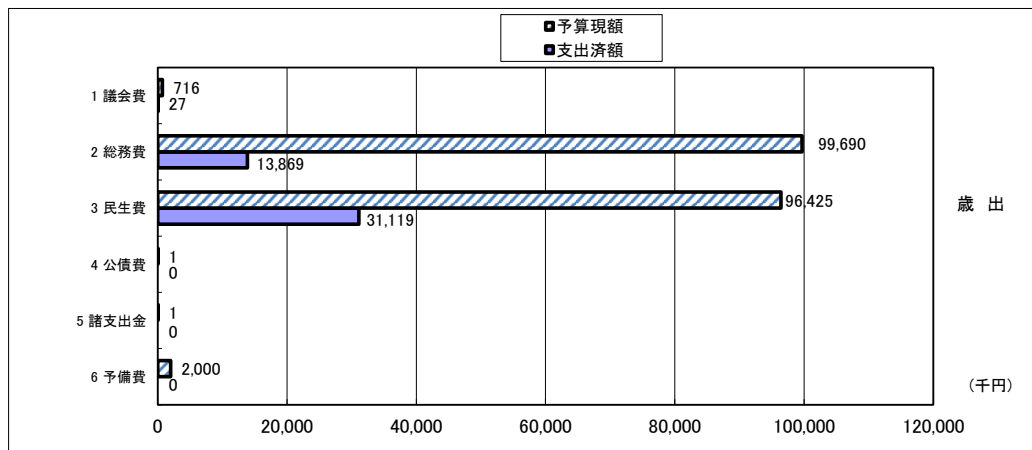
【歳入】 予算現額 198,833 千円
 収入済額 107,797 千円
 収入率 54.2 %

款	予算現額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)
1 分担金及び負担金	99,388	49,696	50.0%
2 国庫支出金	97,400	48,643	49.9%
3 繰入金	1	0	0.0%
4 繰越金	2,000	9,424	471.2%
5 諸収入	44	34	77.3%
合 計	198,833	107,797	54.2%



【歳出】 予算現額 198,833 千円
 支出済額 45,015 千円
 支出率 22.6 %

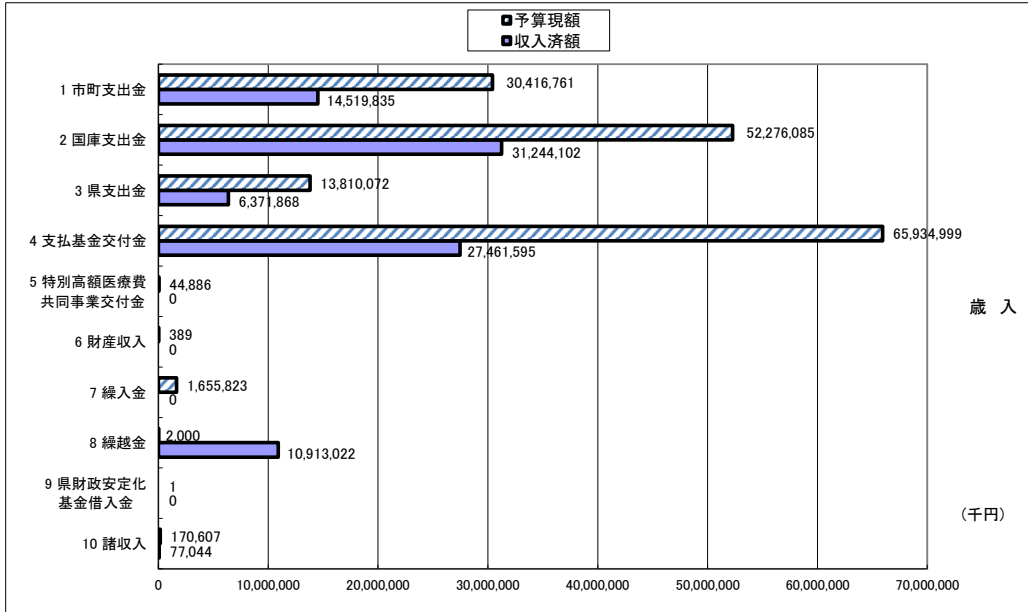
款	予算現額(千円)	支出済額(千円)	支出率(%)
1 議会費	716	27	3.8%
2 総務費	99,690	13,869	13.9%
3 民生費	96,425	31,119	32.3%
4 公債費	1	0	0.0%
5 諸支出金	1	0	0.0%
6 予備費	2,000	0	0.0%
合 計	198,833	45,015	22.6%



後期高齢者医療特別会計予算の執行状況

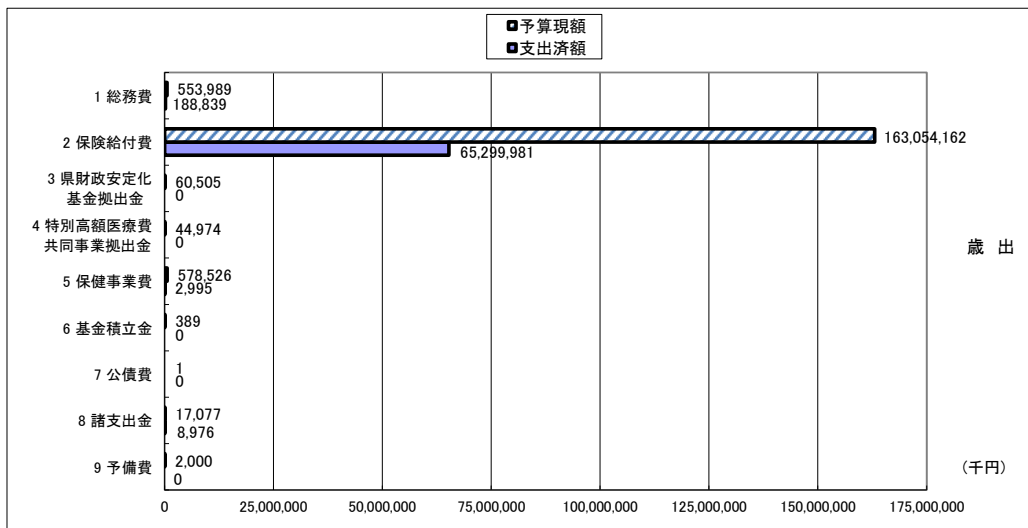
【歳入】 予算現額 164,311,623 千円
 収入済額 90,587,466 千円
 収入率 55.1 %

款	予算現額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)
1 市町支出金	30,416,761	14,519,835	47.7%
2 国庫支出金	52,276,085	31,244,102	59.8%
3 県支出金	13,810,072	6,371,868	46.1%
4 支払基金交付金	65,934,999	27,461,595	41.6%
5 特別高額医療費共同事業交付金	44,886	0	0.0%
6 財産収入	389	0	0.0%
7 繰入金	1,655,823	0	0.0%
8 繰越金	2,000	10,913,022	545651.1%
9 県財政安定化基金借入金	1	0	0.0%
10 諸収入	170,607	77,044	45.2%
合 計	164,311,623	90,587,466	55.1%



【歳出】 予算現額 164,311,623 千円
 支出済額 65,500,791 千円
 支出率 39.9 %

款	予算現額(千円)	支出済額(千円)	支出率(%)
1 総務費	553,989	188,839	34.1%
2 保険給付費	163,054,162	65,299,981	40.0%
3 県財政安定化基金拠出金	60,505	0	0.0%
4 特別高額医療費共同事業拠出金	44,974	0	0.0%
5 保健事業費	578,526	2,995	0.5%
6 基金積立金	389	0	0.0%
7 公債費	1	0	0.0%
8 諸支出金	17,077	8,976	52.6%
9 予備費	2,000	0	0.0%
合 計	164,311,623	65,500,791	39.9%



住民の負担の状況

後期高齢者医療保険料は、制度を運営するうえで重要な財源です。保険料の適正公平な賦課徴収に努めています。

区分	予算現額(千円) A	収入済額(千円) B	収入率(%) B/A×100	被保険者数(人) C	被保険者1人 当りの保険料 A/C(円)
保険料(特別徴収分)	9,671,037	4,691,001	48.51%		
保険料(普通徴収分)	4,144,731	1,376,130	33.20%		
合計	13,815,768	6,067,131	43.91%	184,703	74,800

※現年度賦課分

広域連合の財産

区分	現在高
公有財産	なし
物品(重要物品) ※取得価格	① 388万円(事務処理システム機器等) ② 142万円(電算処理システム生体情報認証システム機器等) ③ 16,451万円(電算処理システム機器等)
債権	なし
基金	27億1,714万円(給付等準備基金)

重要物品とは、形状を変えることなく、比較的長期間使用ができるもので、購入評価価格が100万円以上の備品です。

地方債の額

地方債とは、特定の財源に充てる目的で資金を借り入れることで、長期にわたる債務です。

令和3年9月30日現在

0円

一時借入金

一時借入金とは、年度途中で一時的に資金が不足する場合に借り入れる借入金です。

(単位:千円)

	一般会計	後期高齢者医療特別会計
予算限度額	3,000	1,000,000
令和3年9月30日現在高	0	0

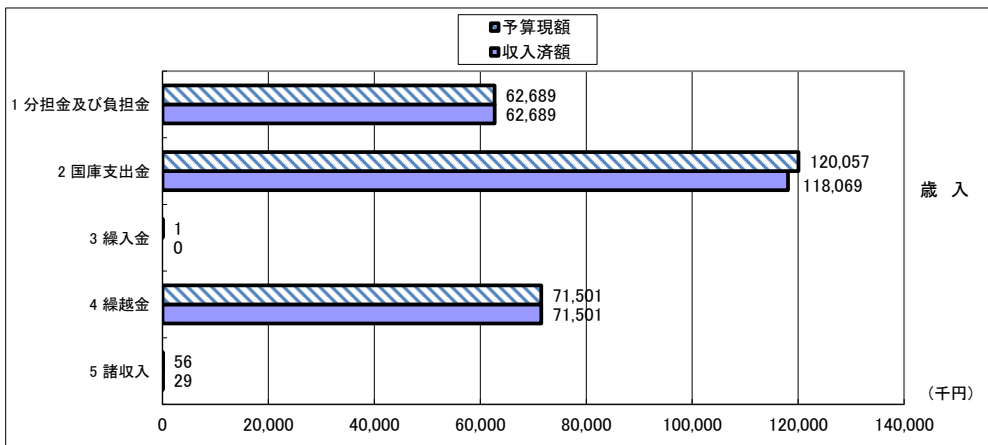
(借入実績なし)

令和2年度 決算状況の公表

一般会計予算の執行状況

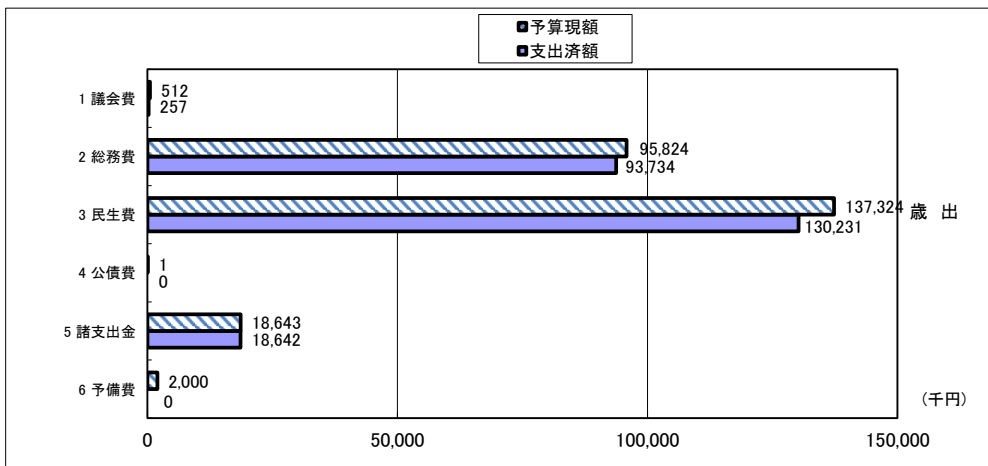
【歳入】 予算現額 254,304 千円
 収入済額 252,288 千円
 収入率 99.2 %

	予算現額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)
1 分担金及び負担金	62,689	62,689	100.0
2 国庫支出金	120,057	118,069	98.3
3 繰入金	1	0	0.0
4 繰越金	71,501	71,501	100.0
5 諸収入	56	29	51.8
合計	254,304	252,288	99.2



【歳出】 予算現額 254,304 千円
 支出済額 242,864 千円
 支出率 95.5 %

	予算現額(千円)	支出済額(千円)	支出率(%)
1 議会費	512	257	50.2
2 総務費	95,824	93,734	97.8
3 民生費	137,324	130,231	94.8
4 公債費	1	0	0.0
5 諸支出金	18,643	18,642	99.9
6 予備費	2,000	0	0.0
合計	254,304	242,864	95.5



住民の負担の状況

後期高齢者医療保険料は、制度を運営するうえで重要な財源です。保険料の適正公平な賦課徴収に努めています。

区分	予算現額(千円) A	収入済額(千円) B	収入率(%) B/A×100	被保険者数(人) C	被保険者1人 当りの保険料 A/C(円)
保険料(特別徴収分)	9,233,236	9,125,485	98.8%		
保険料(普通徴収分)	3,957,102	4,275,732	108.1%		
合計	13,190,338	13,401,217	101.6%	183,772	71,776

広域連合の財産

区分	現在高
公有財産	なし
物品(重要物品) ※取得価格	① 388万円(事務処理システム機器等) ② 142万円(電算処理システム生体情報認証システム機器等) ③ 16,451万円(電算処理システム機器等)
債権	なし
基金	27億1,714万円(給付等準備基金)

重要物品とは、形状を変えることなく、比較的長期間使用ができるもので、購入評価価格が100万円以上の備品です。

地方債の額

地方債とは、特定の財源に充てる目的で資金を借り入れることで、長期にわたる債務です。

令和3年5月31日現在

0円

一時借入金

一時借入金とは、年度途中で一時的に資金が不足する場合に借り入れる借入金です。

(単位:千円)

	一般会計	後期高齢者医療特別会計
予算限度額	3,000	1,000,000
令和3年5月31日現在高	0	0

(借入実績なし)